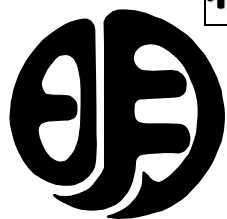


校訓



強く明るく 心ゆたかに 力いっぱい
な明倫っ子の育成を目指して

徳

「強く明るく」のために

○自律心、挑戦心の尊重

自己決定し、挑戦した結果に責任をもつことができる児童の育成を目指す。

○挨拶活動の充実

明るい挨拶は、心の名刺交換。自ら進んで、笑顔で、爽やかな挨拶を定着させる。

知

「心ゆたかに」のために

○探究心の尊重

知的好奇心を揺さぶり、夢中になれる学習活動の充実を図る。

○探求活動の充実

書籍やタブレットなどに限らず、あらゆる人とも協働して、自分の見識を広める。

体

「力いっぱい」のために

○失敗を攻めない教育の尊重

失敗を糧にして成長する過程を尊重し、子ども中心の学びを推進する。

○体力の充実

気力も体力。筋力や柔軟性、持久力などと共に、健康に生きる力を育む。

ナゴヤ学びのコンパスの推進

○ ゆるやかな協働性の中で、自律して学び続ける子どもを育てる。

- ・ 自分に合ったペースや方法で学べるように支援する。
- ・ 多様な人と学び合う機会を大切に、見方や考え方を広げることができるよう工夫する。
- ・ 夢中で探求する子どもの姿を引き出せるよう楽しい授業を創造する。

中学校ブロックでの連携

○共通テーマ：有能な学び手の育成

- ・ 小中相互の授業観察の機会を積極的ににつくる。
 - ・ 9年間通したコンパスの推進基盤を構築する。
- ※ 桜丘中ブロック（桜丘中・明倫小・旭丘小）

授業改善の推進

◇名古屋市学校教育努力目標◇

ともに学び 自分らしく生きる

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を推進する。
- 自他の良さに気づき、互いを尊重しながら自分らしく生きることができる子どもの育成を目指す。

◇学校努力点◇

自分の課題を解決できる児童の育成 ～「多様な人と学び合う活動」を通して～

- 自分に合ったペースや方法で学べるように立てた計画を基に、最も身近な友達をはじめ、先生や保護者、グロブイーチャー、地域の方々など、多様な人たちと協働することで、自分の課題を解決できる児童の育成を目指す。

その他にも推進していくこと

○ いじめ・体罰のない学校づくり

- ・ いじめ防止基本方針の作成
- ・ 体罰調査の実施
- ・ ING キャンペーンや生活アンケートの実施

○ 安心・安全を目指した学校づくり

- ・ 救急体制、アレルギー対応。安全点検体制の確立
- ・ 防災・防犯訓練の実施と安全指導
- ・ セキュリティ設備の拡充

○ 地域に開かれた学校づくり

- ・ 授業参観や懇談会による情報共有
- ・ きずなネット、HPを活用した情報発信

○ 学校評価を生かした学校づくり

- ・ 教職員自己評価
- ・ 子どもによる評価
- ・ 保護者評価
- ・ 学校関係者評価

学校大好き！通わせたい！勤めたい！明倫小へ

（子どもが）

（保護者が）

（教職員が）